



宿泊約款

第1条 適応範囲

1. ホテルベルフォート日向（以下「当ホテル」）を利用するお客様との間で締結する宿泊契約は、本約款の定めるところによるものとします。
2. お客様の個人情報は、個人情報保護方針に基づき取り扱います。
3. 本約款等に定めのない事項については、法律又は一般に確立された慣習によるものとします。
4. 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

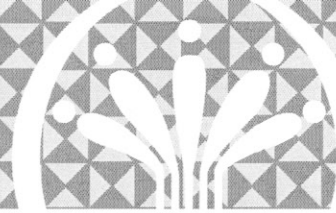
第2条 宿泊契約の申し込み

1. お客様が当ホテルに宿泊契約の申し込みをする場合、次の事項を当ホテルに申し込んでいただきます。
 - (1) 宿泊日、宿泊者の氏名、住所、電話番号、性別等
 - (2) その他当ホテルが必要と認める事項

第3条 宿泊契約締結の拒否

当ホテルは、お客様が次の各号に掲げる事項に該当した場合、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 満室により客室の余裕がないとき
- (2) 伝染病者であると明らかに認められるとき、又はその恐れがあるとき
- (3) 法令、国が定める指針、その他都道府県が条例で定める事由があるとき、また公序良俗に反する行為又はそれらの恐れがあるとき
- (4) 天災地変、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき
- (5) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」による指定暴力団及び、指定暴力団員等、又はその関係者、その他反社会的勢力、また少しでもそれらに関わりがあるとき
- (6) 当ホテルもしくはスタッフに対し、暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行ったとき、又はかつて同様な行為を行ったと認められるとき、もしくはそれらの恐れのあるとき
- (7) 泥酔しているとき、ほかのお客様その他第三者に迷惑を及ぼす行為、言動をしたとき、又はそれらの恐れがあるとき
- (8) 書籍その他宿泊施設内の備品の撤去、その他社会通念上許容される範囲を超えた要求、スタッフへの誹謗、中傷、威嚇、並びに炎上を目的としたSNSへの投稿等の嫌がらせにより、当ホテルの運営の妨害、当ホテルの信用及びブランドを毀損する行為を行ったとき、又はかつて同様な行為を行ったと認められるとき、もしくはそれらの恐れのあるとき
- (9) その他当ホテルが宿泊契約締結を拒否すべきと判断したとき



第4条 宿泊客の契約解除権

1. 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客が事前の連絡なく宿泊日当日の午後10時（事前に到着予定時間を明示した場合は、当該予定時間（ただし午前0時を限度とする）を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。
3. 前項の定めは、当ホテルから宿泊客への損害賠償請求を妨げるものではありません。

表1：違約金（キャンセルポリシー）

契約解除日	契約申込人数	
	個人（1名～9名まで）※注1	団体（10名以上）※注2
不泊	100%	100%
当日	100%	100%
前日	80%	80%
7日前から 2日前まで	20%	50%
14日前から 8日前まで	—	20%

注1) 個人（1名～9名まで）のお申込みであっても、宿泊予約の総日数が10日間を超えた場合、団体客としてみなすことがあります。

注2) 団体客の一部について宿泊予約の解除があった場合であって、宿泊予約人数の10%以下にあたる人数の解除の場合は当ホテルが可能と判断したときのみ違約金は発生しない場合があります。

第5条 当ホテルの契約解除権

1. 当ホテルは、宿泊客が次の各号に掲げる事項に該当した場合、宿泊契約を解除することがあります。
 - (1) 宿泊申し込みの人数より多く宿泊又は利用しようとしたとき
 - (2) 寝室での寝タバコ、消防用設備等の毀損等、防火防災上危険な行為を行ったとき
 - (3) 当ホテルの支配人及びスタッフが宿泊契約を解除すると判断したとき、又は指示に従わないとき
2. 前項の定めは、当ホテルから宿泊客への損害賠償及び違約金の請求を妨げるものではありません。

第6条 宿泊の登録

1. お客様は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、第2条に基づく申込事項を登録していただきます。
2. 当ホテルのご利用にあたり、本約款等及びその他利用規約等に定めるほか、公的な身分証明書等の提示によりご本人確認をさせていただく場合があります。
3. 日本国内に住所を持たない外国人宿泊者の場合は、氏名、住所、職業等に加え、パスポートの呈示・コピーが必要となりますのであらかじめご了承ください。

第7条 客室の使用時間

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は午後2時～翌日の午前11時までとします。
また連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. 宿泊者が当ホテルに対しチェックアウト時間の延長を求めても、いかなる理由であれ当ホテルはそれを断ることができます。

第8条 利用規則の遵守

ホテルベルフォート日向の宿泊施設では、館内利用規則、駐車場利用規則のほか、各施設の設備に応じて利用規則を定めています。お客様は宿泊約款と併せてそれらをご確認の上ご利用ください。

第9条 禁止行為

1. お客様は、自ら又は第三者を利用して、次の行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 当ホテルの利用にあたり、虚偽の情報を登録又は提供する行為
 - (2) クレジットカード等の決済手段を不正利用して当ホテルを利用する行為
 - (3) 第三者の個人情報を不正に取得、又は不正に使用する行為
 - (4) 目的の如何にかかわらず、転売等の営業を目的として当ホテルを利用する行為
 - (5) 大量に宿泊予約を行ないキャンセルする行為、又はそれに類似する行為
 - (6) 宿泊予約とその取消しを繰り返す行為、又はそれに類似する行為
 - (7) 当ホテルになりすます行為、又はそれらの行為であると誤解を招く行為
 - (8) システムその他のコンピュータに不正にアクセスする行為、又はそれに類似する行為
 - (9) 有害なコンピュータプログラム等を送信又は書き込む行為、又はそれに類似する行為
 - (10) 書籍その他宿泊施設内の備品の撤去、その他社会通念上許容される範囲を超えた要求、スタッフへの誹謗、中傷、威嚇、並びに炎上を目的としたSNSへの投稿等の嫌がらせ等により、当ホテルの運営の妨害又は当ホテルの信用及びブランドを毀損する行為、又はそれらに類似する行為
 - (11) 当ホテルもしくはスタッフに対する暴力、脅迫、恐喝等の威圧的な不当要求行為又はそれらの恐れがある行為
 - (12) 他のお客様その他第三者、当ホテルに迷惑、損害もしくは不利益を与える行為、又はそれらの恐れがある行為
 - (13) 他のお客様その他第三者、当ホテルの著作権、商標権その他知的財産権、プライバシー、人格権その他の権利を侵害する行為、又はそれらの恐れがある行為
 - (14) 公序良俗に反する行為、犯罪行為、法令に違反する行為、又はそれらの恐れがある行為
 - (15) 暴力団等の勢力誇示、又はそれらを援助・助長する行為
 - (16) その他、当ホテルが不適切であると判断する行為
2. 前項により当ホテルに損害が生じた場合、当ホテルはお客様に対してその損害を賠償できるものとします。



第 10 条 営業時間

当ホテルの施設等の営業時間は、公式サイト、パンフレット、又は客室内の掲示等でご案内いたします。また営業時間は変更する場合があります。

第 11 条 料金の支払い

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳等は、当ホテルの基本料金表によります。
2. 前項の宿泊料金精算が履行されない場合、宿泊登録、宿泊に伴うサービス、宿泊期間延長お申込み等は受付できません。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、宿泊客が宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。
4. 当ホテルが朝食・昼食・夕食付、又は付帯サービスを付けた宿泊プランの場合、宿泊客が喫食しない、又は利用しなかった場合においても、その金額分を申し受けます。

第 12 条 契約した客室の提供ができないときの取り扱い

1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同等の条件によるほかの宿泊施設を斡旋するものとします。
2. 当ホテルが、他の宿泊施設の斡旋ができない場合、宿泊する予定だった料金を宿泊客に支払います。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときはこの限りではありません。

第 13 条 寄託物等の取り扱い

1. 現金、貴重品、その他当ホテルが不適切と判断したものは一切お預かりできません。
2. 当ホテルでの滞在中、現金及び貴重品は、自己の責任の下、厳重に管理してください。当ホテルは、宿泊客の責めによる現金と貴重品の損失、損害又は窃盗に関しては一切責任を負いかねます。
3. 宿泊客が現金及び貴重品に滅失、毀損等の損害が生じた場合、不可抗力その他当社の責めによる場合、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、当該賠償額の上限は10万円とします。

第 14 条 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際にお渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは当該所有者に連絡をするとともに、その指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見した日から一定期間当ホテルで保管し、その後は遺失物法に基づいて取扱いいたします。

第 15 条 駐車の責任

宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

第 16 条 お客様の責任

お客様が本約款等に違反したことにより当ホテルが損害を被った場合、当該お客様は当ホテルに対しその損害を賠償する義務を負います。

第 17 条 当ホテルの責任

当ホテルは、宿泊契約の履行にあたり、当ホテルの責めによりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償します。

第 18 条 警察等への通報

お客様が本約款等又はその他利用規則等を違反した場合、当ホテルは警察等関係機関へ通報する事があります。

第 19 条 本約款等の変更

本約款等の内容は予告なく変更する場合があります。又、変更された本約款等の内容について、変更後にお客様が当ホテルを利用した場合には、当該お客様は変更された内容に同意したものとみなします。

第 20 条 準拠法

本約款等の有効性、解釈及び履行については、日本国法に準拠するものとします。

第 21 条 優先言語

本約款等及びその他利用規約等は、日本語を正文とします。お客様の参考のために提示された翻訳文がある場合でも、日本語の正文のみが契約としての効力を有するものとし、翻訳文はいかなる効力も有しないものとします。

第 22 条 協議

当ホテルのご利用に関して、本約款等で解決ができない問題が生じた場合には、当ホテルとお客様との間で双方誠意をもって話し合い、これを解決するものとします。

第 23 条 管轄裁判所

本約款等に関する一切の紛争は当ホテル最寄りの裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

館内利用規則

当ホテルの公共性とお客様の安全を維持するため、当ホテルをご利用のお客様には、次の事項をお守りいただくようお願い申し上げます。

< 禁止事項 >

1. 喫煙室であっても、ベッドの中など火災の発生しやすい場所では喫煙をなさらないでください。



2. 当ホテル内では、備え付け又は貸出品以外の火気、及びアイロン等のご使用にならないでください。
3. 当ホテル内に下記物品等をお持ち込みにならないでください。
 - (1) 動物、その他ペット類全般
 - (2) 著しく悪臭を発するもの
 - (3) 著しく多量又は大型の物品
 - (4) 引火又は発火し易い物品、爆発性の物品、油類その他危険性のある物品
 - (5) 銃器・刀剣類
 - (6) 安全を脅かす物品
 - (7) 法令により持込みが禁止されている物品
4. 他のお客様にご迷惑を及ぼすような騒音の発生、喧騒な行為等はなさないでください。
5. 外来のお客様とのご面談にはロビーやレストランをご利用願います。客室でのご面談はお断りいたします。
6. 賭博、又は風紀を乱すような行為はなさないでください。
7. 当ホテル内の諸設備、書籍、備品等を、当ホテルに相談なく本来の目的以外の用途にご使用にならないでください。
8. 当ホテル内の諸設備、書籍、備品等を、当ホテルに相談なく他の場所へ移動させること等の現状変更はなさないでください。
9. 当ホテルの許可なく、広告物の配布、掲示又は物品の販売をなさないでください。
10. 当ホテルが提携している場合を除き、当ホテル外から出前等の飲食物のご注文はなさないでください。
11. その他、宿泊約款の定めに違反する行為を固く禁止いたします。

上記 1, ～ 11, の諸事項について、支配人及びスタッフの制止、勧告にもかかわらずお守りいただけない場合は、宿泊の継続をお断りすることがあります。

<注意事項>

1. ご予定宿泊日数を変更される場合は、お早めにフロントスタッフにご連絡ください。
2. 長期ご滞在の場合は、途中で宿泊料金を前払いでご請求申し上げることがあります。なお、実際の宿泊料金が当該お預かり金を超過する場合には、その時点で追加金を申し受けます。
3. クローク等でお預かり品の保管期限は、特にご指定のない限り、お預かり日より1ヵ月とさせていただきます。
4. 不可抗力以外の事由により、建造物、備品、その他ホテル内の物品を損傷、紛失、あるいは汚染された場合には、相当額を弁償していただくことがあります。
5. 本利用規則に定めのない事項につきましては、当ホテルの宿泊約款に準じます。
6. 本利用規則は、不定期に変更することがございます。